

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場会社名 東洋ビジネスエンジニアリング株式会社 上場取引所 大
 コード番号 4828 URL <http://www.to-be.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石田 壽典
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 業務管理本部長 (氏名) 片山 博 (TEL) 03-3510-1600
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	9,026	15.6	132	—	113	—	28	—
23年3月期第3四半期	7,805	7.0	△29	—	△49	—	△43	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 27百万円(—%) 23年3月期第3四半期 △47百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	14.12	—
23年3月期第3四半期	△21.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	5,690	2,662	46.8
23年3月期	7,146	2,705	37.9

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 2,662百万円 23年3月期 2,705百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	1.5	260	3.4	230	2.5	110	12.3	55.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	24年3月期3Q	2,000,000株	23年3月期	2,000,000株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	158株	23年3月期	158株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	24年3月期3Q	1,999,842株	23年3月期3Q	1,999,901株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、添付資料3ページの「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業的前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により低下した生産活動の回復に伴い持ち直しの動きが見られましたが、海外経済の減速や長引く円高等を背景に企業の業況感は製造業を中心に悪化傾向にあります。

情報サービス産業におきましては、情報化投資に改善の兆しが見られましたが、不透明な経済動向のもと顧客の慎重な投資姿勢は変わらず、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは顧客満足の更なる向上を図るため、技術力を基盤としたプロジェクトマネジメント力とコンサルティング力の活用による高付加価値サービスの提供に努めました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は9,113百万円（前年同四半期比13.5%増）、売上高は9,026百万円（前年同四半期比15.6%増）となり前年同期を上回りましたが、不採算案件の発生等により売上総利益率が低下し、販売費及び一般管理費の削減に取り組みました。以上の結果、営業利益は132百万円（前年同四半期 営業損失29百万円）、経常利益は113百万円（前年同四半期 経常損失49百万円）、四半期純利益は28百万円（前年同四半期 四半期純損失43百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

①ソリューション事業

他社開発ERPパッケージ製品をベースとしたコンサルティング、システム構築につきましては、顧客のグローバル展開支援や情報の可視化を図る業務システム連携ソリューションの提供を推進するとともに、既存顧客との関係強化と新規顧客への積極的な提案による受注獲得に努めました。以上の結果、受注高および売上高は前年同期を上回りましたが、不採算案件の発生等により、プロジェクトの採算性が悪化いたしました。当セグメントの当第3四半期連結累計期間の受注高は6,459百万円（前年同四半期比11.1%増）、売上高は6,384百万円（前年同四半期比18.6%増）となりました。

②プロダクト事業

自社開発ERPパッケージ「MCFrame」および「A. S. I. A.」につきましては、顧客・ビジネスパートナーとの関係強化を推進し、新シリーズ「MCFrame XA」などのライセンスの拡販に注力した結果、ライセンス売上高は過去最高の939百万円（前年同四半期比15.0%増）となりました。また、海外拠点専用の会計システム「A. S. I. A. GP」に販売管理、購買管理、在庫管理機能を加え、統合基幹業務システムとして提供を開始するなど、顧客のグローバル展開支援の強化に取り組みました。当セグメントの当第3四半期連結累計期間の受注高は2,485百万円（前年同四半期比19.6%増）、売上高は2,446百万円（前年同四半期比8.1%増）となりました。

③システムサポート事業

東洋ビジネスシステムサービス株式会社が展開する運用・保守等のシステムサポート事業につきましては、当第3四半期連結累計期間の受注高は168百万円（前年同四半期比24.9%増）、売上高は195百万円（前年同四半期比22.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

1) 資産の部

流動資産につきましては、受取手形及び売掛金の減少、仕掛品の増加等により、前連結会計年度末と比較して1,269百万円減少し、3,764百万円となりました。なお、当第3四半期連結会計期間末の総資産に占める流動資産の比率は66.1%であります。

また、固定資産につきましては、有形固定資産及び無形固定資産の減価償却が無形固定資産の取得等を上回ったこと等により、前連結会計年度末と比較して186百万円減少し、1,926百万円となりました。

これらの結果、資産の部の当第3四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末と比較して1,455百万円減少し、5,690百万円となりました。

2) 負債の部

負債の部の当第3四半期連結会計期間末残高は、支払手形及び買掛金の減少、短期借入金の減少、賞与引当金の減少等により、前連結会計年度末と比較して1,412百万円減少し、3,028百万円となりました。

3) 純資産の部

純資産の部の当第3四半期連結会計期間末残高は、四半期純利益を計上したことによる増加、剰余金の配当による減少等により、前連結会計年度末と比較して42百万円減少し、2,662百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して8.9ポイント増加し46.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想は平成23年5月10日公表の予想値より変更ありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	608,868	582,480
受取手形及び売掛金	3,420,892	2,164,740
仕掛品	359,874	560,369
その他	644,046	456,688
流動資産合計	5,033,682	3,764,279
固定資産		
有形固定資産	165,193	144,036
無形固定資産		
ソフトウェア	1,497,920	1,341,418
その他	2,659	1,841
無形固定資産合計	1,500,580	1,343,260
投資その他の資産		
その他	452,098	444,484
貸倒引当金	△5,499	△5,499
投資その他の資産合計	446,598	438,984
固定資産合計	2,112,371	1,926,280
資産合計	7,146,054	5,690,560
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	429,064	250,373
短期借入金	2,400,000	1,400,000
未払法人税等	8,382	44,481
賞与引当金	477,393	197,378
品質保証引当金	43,159	47,768
受注損失引当金	34,291	65,372
その他	1,048,179	1,022,644
流動負債合計	4,440,471	3,028,019
固定負債	235	123
負債合計	4,440,706	3,028,142
純資産の部		
株主資本		
資本金	697,600	697,600
資本剰余金	426,200	426,200
利益剰余金	1,586,529	1,544,775
自己株式	△168	△168
株主資本合計	2,710,161	2,668,407
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△4,813	△5,989
その他の包括利益累計額合計	△4,813	△5,989
純資産合計	2,705,347	2,662,417
負債純資産合計	7,146,054	5,690,560

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	7,805,839	9,026,599
売上原価	5,716,586	6,902,242
売上総利益	2,089,253	2,124,357
販売費及び一般管理費	2,119,176	1,991,438
営業利益又は営業損失(△)	△29,923	132,919
営業外収益		
持分法による投資利益	2,702	2,564
その他	900	1,179
営業外収益合計	3,602	3,744
営業外費用		
支払利息	20,364	21,549
為替差損	2,522	1,404
その他	424	203
営業外費用合計	23,311	23,157
経常利益又は経常損失(△)	△49,632	113,506
特別損失		
投資有価証券評価損	—	5,009
固定資産除却損	286	1,478
特別損失合計	286	6,487
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△49,919	107,018
法人税等	△6,194	78,778
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△43,725	28,240
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△43,725	28,240

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△43,725	28,240
その他の包括利益		
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,404	△1,175
その他の包括利益合計	△3,404	△1,175
四半期包括利益	△47,129	27,064
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△47,129	27,064
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。